

めぐニュース

かぐめよし少年自然の家だより 令和5年4月発行

先日、中庭の欒（ケヤキ）の大木の剪定を行っていただきました。幹回り2mにも及び、これから新緑の季節を迎えますが、爽やかな木漏れ日を楽しみにしています。かつて中庭は、タヌキのメグ、カグの住みかとして使われていました。右は、当時の写真です。この写真にある幼木こそが、今の欒です。かぐめよし少年自然の家が設置されて50年ですが、この欒がその生い立ちをドンと構えて見守ってくれていたようです。

かぐめよし少年自然の家が指定管理者制度に移行して、早丸11年。今年度も、大地に根を張るように地道ではあっても、子どもたちに『本物』を見る、さわる、体験する活動を進めたいと思います。皆様のご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。



20周年記念誌



現在の様子

お世話になりました！

上原 浩二 (ぽんぽこさん)

かぐめよしで11年間を過ごし、自然の美しさ、楽しさ、おいしさ、そして脅威を身をもって体験しました。『社会教育』の素晴らしさ、重要さも分かりです。この4月からは、所長を退任しますが、玄海青年の家・もし少年自然の家も含めて微力を尽くします。まだまだ野に、川に、海にじいいは汗をかくぞ！皆様これまで、そしてこれからもよろしくお願いいたします。



大音 愛梨 (なっしー)

令和4年度をもってかぐめよし少年自然の家から玄海青年の家へ異動になりました。かぐめよしに来てからこの1年間で様々な自然や人との出会いがあり、私にとって貴重な経験をさせていただきました。この経験を活かして、玄海青年の家でも頑張ります！1年間本当にありがとうございました。



鱒淵ダム「鱒淵橋」(通称：赤橋)の通行止めについて

春から新緑の好季節を迎える鱒淵ダムですが、小倉南区役所によると、本年1月、橋のボルトの落下を確認したため、現在調査、対策を検討しているとのことです。当分の間通行止めとなっておりますのでお知らせいたします。





主催事業報告



第5回かぐめよし自然少年団

今回は、少年団始まって以来、初めてのお餅つきをしました。ついたお餅は、いちご大福、草餅、あん餅、黄粉餅にして食べました。つきたてのお餅は別格で、みんな笑顔になってました。今年も怪我無く楽しく活動を楽しみましょう！！



親子でわくわく！工作教室

今年の工作教室には3家族が集まって、移動式の囲炉裏を作りました。

斜めに切った天板を、きっちり貼り合わせるのは至難の業。親子で真剣に、そして慎重に作業を進めていきました。



なんとかみんな時間内に立派な囲炉裏が完成！
頑張った作った囲炉裏を囲んで、楽しい団らんの時間を過ごせたらいいですね！

竹チッパーってなんだ？放置竹林対策事業

竹林が放置されると、幼木に光が当たらない、害獣の温床になる、土砂災害を引きおこす等の問題が起きています。本所でも竹チッパーを導入して、参加者の皆様と実際に竹を粉碎しながら、竹チップの効用やこれからの里山の在り方について考えました。



家族みんなでだんらんラン！

ロビーにある薪ストーブを使った夕食作りや、新聞を使ったゲーム、薪割体験、棒パン焼き、木のキーホルダー作りを行いました。

天候にも恵まれ、九



州でも最大級の薪ストーブで温まったり暖まったり、家族でほのぼのした時間を過ごすことができました。

炎を眺めるって、良いですね♪

第3回ボランティア研修会



今年度最後のボラ研は若手中心。テントのたて方や、野外調理の手順を確認をしました。

久しぶりに会うメンバーもいて、みんな楽しそうに研修をしていました。来年度も主催事業で、たくさんのお子様たちと関わって、楽しんでもらえたらいいですね！

第6回かぐめよし自然少年団

R4年度の最後の少年団は、北九州最高峰の福智山に登山しました。ぽかぽか陽気のなか、18人の団員が元気に山頂へ。景色を見ながらのお弁当は格別でした！

2日目は、みんなでかぐめ祭りをを行い、みんなで楽しく活動を終えることが出来ました。



また来年度も楽しもうね！

※12月18日に予定していました「第2回ボランティア研修会」は、大雪の為、中止いたしました。

頂吉凶鑑

～第31回～

編笠茸(アミガサタケ)

今回ご紹介するのは編笠茸(アミガサタケ)です。植物ではなく菌類(キノコ)です。30回までは植物だけでしたが、これからは面白い菌類(キノコ)がありましたら紹介していきたいと思います。



そもそも菌類(キノコ)ってなんなのでしょう？お馴染みのシイタケやマツタケを思い出してみてください。どこから生えていますか？シイタケは木から、マツタケは地面からですよね。実はキノコの本体は見えているものではなく、木の中や、地面の中にあります。見えているものは、胞子を飛ばすための器官でしかありません。枯れ木などに生えるキノコは、枯れ木の中に菌糸(本体)を張り巡らし栄養を吸収します。また地面の中にある本体が木の根とくっついて栄養のやり取りをする(共生関係)を築くものがあります。マツタケは、この種類(外生菌根菌)でアカマツと共生関係を築きます。地面から生えるキノコには落ち葉や、枯れ枝などを分解し栄養をとるものもあります。

アミガサタケは地面から生えるキノコですが、どちらなのでしょう？所の中に生えるアミガサタケは、イチヨウの木の根元にしか生えないので、イチヨウと共生関係にあるのかと思いきや、イチヨウに外生菌根菌を作った例は今までにないとのこと。調べてもはっきりとしたことは分かりませんでした。

このキノコは、日本での知名度はあまり高くありませんが、西洋では食材として広く知られています。イタリアでは、「モルケッタ」フランスでは「モリーユ」と呼ばれ高級な食材です。案外、アミガサタケは知らないけどモリーユ茸なら知ってるという方も多いかも知れません。見つけたら食べてみようと思った方は要注意!!微量ですが毒が含まれます。素人料理は禁物です。

アミガサタケの由来は、編み笠に似ているから。編み笠部分の型や色も様々で、国内では先端が少し尖っているトガリアミガサタケなど10種類くらいの類似種があるようです。かぐめよしではトガリアミガサタケと思われるキノコが3月の下旬に大発生しました。

来年も会えるかな？

New Staff

山崎 潤 (やまじゅん)



4月1日から勤務することになりました、筋トレ・日本淡水魚・自転車を漕ぐことが好きな山崎潤です！みんなからは、やまじゅんと呼ばれているので気軽に呼んでください！まだまだ知らないことが多く、勉強中です。よろしくお願いします！

主催事業のお知らせ 4月～7月

	事業名	時期	対象者・人数
4月	かぐめよし自然少年団①	4月15日(土)～ 4月16日(日)	かぐめよし自然少年団に 所属する団員
	観天望気学習キャンプ	4月22日(土)～ 4月23日(日)	小学5・6年生 20名
5月	春の福智山登山	5月5日(金)(祝)	小・中学生とその保護者20名
	かぐめふるさと交流	5月20日(土)～ 5月21日(日)	中学生以下とその保護者7家族
6月	かぐめよしバンブーキャンプ	6月3日(土)～ 6月4日(日)	小中学生とその保護者20名
	家族でキャンピング&アウトドアご飯	6月17日(土)～ 6月18日(日)	小・中学生とその保護者20名
7月	かぐめよし自然少年団②	7月1日(土)～ 7月2日(日)	かぐめよし自然少年団に 所属する団員
	水環境体感キャンプ 事前研修会	7月8日(土)～ 7月9日(日)	小4～中3まで15名
	親子でかぐめよしダムカヌー	7月15日(土)	小3～中学生とその保護者20名

主催事業の募集は全て市政だよりに掲載します。
応募は市政だよりをご覧ください。

北九州市立かぐめよし少年自然の家

住所：〒803-0267

北九州市小倉南区大字頂吉451-1

電話：(093)451-3111 FAX：(093)451-3133



Facebook



Instagram

